

令和6年10月31日

各 位

倉敷市長 伊 東 香 織

倉敷市バス専用駐車場の指定管理者（候補者）の選定について

現在、倉敷市バス専用駐車場は、多様化する住民ニーズに、より効果的・効率的に対応するため、民間の能力を活用し、提供するサービスの更なる向上を目指すことを目的に、指定管理者による管理運営を行っています。

当該施設は、令和7年3月末日をもって指定管理期間が満了いたしますが、施設の設置目的をより効果的・効率的に達成するため、令和7年4月以降についても、指定管理者制度を引き続き適用することが適切と判断し、事業者を公募しておりました。

この方針に従い、選定手続きを行ってまいりましたが、この度、以下のとおり優先交渉団体を決定しました。

記

1 施設名 倉敷市バス専用駐車場

2 応募団体数 2団体

3 優秀提案団体

名 称 登録団体B

倉敷観光コンベンションビューロー・クラレテクノ共同事業体

代表企業 公益財団法人 倉敷観光コンベンションビューロー

構 成 員 クラレテクノ株式会社 ビル管理サービス事業部

4 選定基準及び審査結果（得点）

別紙のとおり

5 選定理由

倉敷市バス専用駐車場の指定管理者の選定にあたり提出された提案書を審査し、応募団体によるプレゼンテーション及び質疑応答を実施し、選定基準に基づいて総合的に評価した。

その結果、2団体とも、その提案のいずれもが優秀と認められたため、優秀提案団体として選定した。なお、優秀と判断した主な理由は次のとおりである。

○倉敷観光コンベンションビューロー・クラレテクノ共同事業体は、現在の指定管理者と

して、これまで事故を起こすことなく管理・運営を行ってきた実績があり、構成する両団体の組織体制は安定し、財務状況も良好であると認められる。また、周辺住民等とも良好な関係を築いており、観光地の玄関口にある公共施設として、トイレ等の施設の美化や、観光客のおもてなしなどの対応が評価された。

○登録団体Aは、施設の設置目的を理解し、指定管理者に求められる役割や責務を十分に認識している。また、駐車場管理のDX化やキャッシュレス対応など、社会のニーズや先を見据えた前向きな提案は大いに評価された。一方で、地域貢献活動についての具体的な提案が乏しく、僅差ではあるが、他の提案者との差となった。

○結果的に、倉敷観光コンベンションビューロー・クラレテクノ共同事業体の得点が他の提案者を上回る事となったが、提案のあった2団体ともに、倉敷市バス専用駐車場の管理運営を任せるに足る団体であると認められる。また、得点によって得られた順位を入れ替える特別な理由は認められないため、最高得点を得た倉敷観光コンベンションビューロー・クラレテクノ共同事業体を優先交渉団体とし、登録団体Aを第2交渉団体とする。

○倉敷市バス専用駐車場の設置目的を適正かつ確実に達成するため、優先交渉団体となった倉敷観光コンベンションビューロー・クラレテクノ共同事業体が業務を実施するにあたっては、次の3点について要望する。

- (1) 引き続き、利用者の安全に十分配慮し、事故防止に努めること。
- (2) 予約受付のシステム化、キャッシュレス対応、外国人対応など、利用者のニーズに合わせた施設運営に取り組むこと。
- (3) 指定期間中であっても、中央図書館や自然史博物館の移転等の公共施設の再整備計画に合わせて、運営内容を柔軟に見直すこと。

## 6 参考

選定までのスケジュール

第1回選定委員会（議長選出・施設見学・選定基準の確認など）

令和6年7月 1日

募集要項の配布開始 7月 3日

公募説明会及び施設見学会 7月29日

参加表明書提出期限 8月 7日

提案書提出期限 9月10日

第2回選定委員会（提案書審査・プレゼンテーション・質疑応答など）

10月1日